

# 掛川市原子力市民学習会

## 掛川市原子力災害広域 避難計画の方針について

掛川市危機管理課

1

### 本日の「学習会」開催の目的

- ・ 浜岡原子力発電所で重大な事故が発生した時、市民の皆様が放射線から身を守り、速やかな避難を実施できるよう、**放射線の基礎に関する知識の習得を図ります。**
- ・ 市が定めた「**掛川市原子力災害広域避難計画の方針**」において、原子力災害時における**屋内退避と広域避難の方針**を説明します。
- ・ 今後、市民の皆様と**意見交換**を行いながら「**広域避難計画の方針**」における**課題を県や国の協力を得て解決に努めていきます。**

2

## 「原子力災害」とは

原子力災害とは、原子力発電所の事故により、発電所から放射性物質が外にもれてしまうことをいいます。

放射性物質は、放射線を放出しながら雲のようなかたまりとなって風下へ広がります。

放射性物質や放射線は人間の五感で感知することができませんが、放射線測定器を用いることにより検知することができます。

放射線による被ばくから身を守るためには屋内退避や避難などの防護措置が必要となります。



放射線を浴びることを被ばくといい、身体の外から被ばくする外部被ばくと、食べ物や呼吸によって身体の中から被ばくする内部被ばくがあります。

3

## 「原子力災害広域避難計画」とは

・ 原子力災害広域避難計画は、災害対策基本法により、原子力発電所から概ね31km圏内の全ての自治体が策定することとされています。

・ 掛川市は、浜岡原子力発電所から概ね7kmから31kmの範囲に市内全域が位置し、UPZ(緊急時防護措置を準備する区域)に指定されているため、原子力災害に備え、国県と連携しながら原子力防災対策を進め、「掛川市広域避難計画の方針」を定めました。



4

## 「原子力災害広域避難計画の方針」概要

・「掛川市原子力災害広域避難計画の方針」は、静岡県が策定した「静岡県浜岡地域原子力災害広域避難計画」に基づき、浜岡原子力発電所において、万が一、重大事故が発生した場合に備え、**災害発生時における屋内退避、一時移転の判断基準、対処方法や避難手段、避難先市町村、避難退域時検査場所、避難経路、避難経路所等**について、方針としてまとめました。

5

## 屋内退避と避難の判断

原子力災害が発生する恐れが生じた場合には、原子力災害対策指針に基づき、掛川市では、**屋内退避と避難の実施**が指示されます。

### 発電所の状況に基づく判断

判断基準	事例	掛川市の防護措置 (UPZ全域)
<b>警戒事態</b> 異常事態の発生、またはそのおそれがあるとき	県内で震度6弱以上の地震が観測されたとき	情報収集
<b>施設敷地緊急事態</b> 放射線による影響が起こる可能性があるとき	発電所の全交流電源が喪失したときなど	屋内退避の準備
<b>全面緊急事態</b> 放射線による影響が起こる可能性が高いとき	原子炉を冷却する全ての機能の喪失など	屋内退避の実施 避難・一時移転の準備
<b>OIL2</b> 20 $\mu$ Sv/h超過		1日以内を目途に区域を特定 1週間程度以内に一時移転
<b>OIL1</b> 500 $\mu$ Sv/h超過		数時間を目途に区域を特定 1日を目安に速やかに避難

6

## 屋内退避と避難、一時移転

### 【屋内退避】

住民等が比較的容易にとることができる対策で、**放射性物質の吸入抑制や放射線を遮へい**することにより被ばくの低減を図る。

※一般的に遮へい効果や建屋の気密性が比較的高いコンクリート建屋が有効。

### 【避難、一時移転】

住民等が一定量以上の被ばくを受ける可能性がある場合にとる防護措置で、**放射性物質または放射線の放出源から離れる**ことにより被ばくの低減を図る。

7

## 「屋内退避」の指示が出たらどうするの？

※屋内退避とは

外部被ばくや内部被ばくから身体を守るため、屋内に入り、建物の機密性を高めること。

- 自宅や職場、最寄りの公共施設等で、建物の中に速やかに入ってください。
- テレビ、ラジオ、インターネット等の情報に注意し、次の指示があるまで外出は控えてください。

【放射性物質を含む  
外気の侵入を防ぐ】  
窓、扉等すべての開口部を閉鎖し、  
すべての空調設備及び換気を停止  
する。



【家の中にあつたものは  
飲んだり食べたりできます】  
食品にフタをしたりラップをする。

8

## 「おくないたいひ」の指示が出たらどうするの？



屋内退避の指示が出ていない地域の方であっても、状況に応じて、屋内退避の勧告又は指示が行われる可能性がありますので、準備をしてください。



『デマや風評に惑わされず、正しい情報を得ることが大切です。』

9

## 避難に関する情報の取得方法

### ① 同報無線屋外子局

市内には、屋外子局が298局稼働



### ② 個別受信機（防災ラジオ）



各家庭や事業所の室内に整備  
屋外子局の難聴対策やきめ細かい情報伝達のため導入  
市役所や支所で、無償貸与しています。

### ③ メール配信サービス

「同報の放送」や「防犯・交通安全情報」などメールで配信  
市ホームページの「メール配信サービス」から手続きが出来ます。



### ④ テレビ dボタンのデータ放送



テレビのdボタンで、地域の防災情報を見ることが出来ます。

10

## 「避難」「一時移転」の指示が出たらどうするの？

1



【指示の内容をよく聞きましょう】

2



【持ち出し品の準備】  
【素肌が露出しない上着等の準備】

3



【電気のブレーカを切りましょう】  
【ガスの元栓を閉めましょう】

4



【戸締りをしましょう】

5



【隣近所で声を掛け合いましょう】

6



【指示に従い避難しましょう】

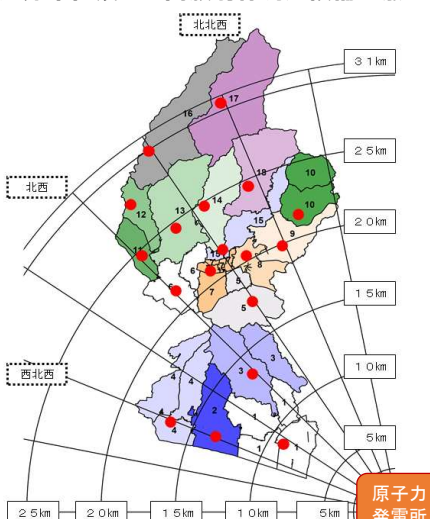
『近所の人と助け合い、市からの指示に従ってください。』

11

## 避難単位

避難の指示は市内一斉ではなく、**市内を18の避難単位に分割**し、地区ごとに測定される放射線実測値に基づき、避難単位ごとに、一時移転あるいは避難が判断されます。

**避難単位及び空間放射線測定候補地点**





**市内に設置されてるモニタリングポスト**

12

## 広域避難のイメージ



13

## 避難先1(単独災害時)

＜原子力発電所のみで原子力災害が発生した場合＞

避難単位	避難元	避難先自治体	避難経由所	
			名称	住所
1	千浜地区	豊川市	音羽運動公園	豊川市荻町猿田1番地
	陸浜地区			
	大坂地区			
	中地区			
2	大淵地区	蒲郡市	海陽ヨットハーバー	蒲郡市海陽町1-7
3	佐東地区			
	土方地区			
4	大須賀第一地区	西尾市	スポーツ公園総合体育館	西尾市小島町大郷1-1
	大須賀第二地区			
	大須賀第三地区			
8	西山口地区			
5	南郷地区	幸田町	幸田中央公園	幸田町大字菱池字元林1-7
5	上内田地区			
13	桜木地区	安城市	安城市スポーツセンター	安城市新田町新定4-1
14	西郷地区			
6	曾我地区	東栄町	東栄総合グラウンド	東栄町大字本郷字大森1
		設楽町	設楽町役場	設楽町田口字辻前1-4

14

## 避難先1(単独災害時)

＜原子力発電所のみで原子力災害が発生した場合＞

避難単位	避難元	避難先自治体	避難経由所	
			名称	住所
6	掛川第五地区	岡崎市	岡崎中央総合公園	岡崎市高隆寺字峠1
7	西南郷地区			
	掛川第三地区			
	掛川第四地区			
9	東山口地区	刈谷市	刈谷市総合運動公園	刈谷市築地町荒田1
7	掛川第一地区 掛川第二地区			
10	日坂地区	みよし市	三好公園総合体育館	みよし市三好町池ノ原1
	東山地区			
11	和田岡地区	知立市	知立市役所	知立市西町草刈10番地5
12	原谷地区	高浜市	碧海グラウンド	高浜市碧海町2丁目6-1
		碧南市	臨海体育館	碧南市浜町2-3
15	城北地区	豊田市	豊田スタジアム	豊田市千石町7-2
	粟本地区			
	葛ヶ丘地区			
16	原田地区	新城市	新城道路防災基地	新城市八東穂字細ツブラ1321-1
17	原泉地区	豊根村	豊根村役場	豊根村下黒川字藤平2
18	倉真地区			

15

## 避難先2(複合災害時)

＜大規模地震などと原子力災害が同時に発生した場合＞

避難単位	避難元	避難先自治体	避難経由所					
			名称	住所				
1	千浜地区	富山市	ファミリーパーク 富山県総合運動公園 常願寺川公園	富山市南中田368番地				
	陸浜地区							
	大坂地区							
	中地区							
2	大洲地区				3	ファミリーパーク 富山県総合運動公園 常願寺川公園	富山市南中田368番地	
佐東地区								
4	土方地区				大須賀第一地区 大須賀第二地区 大須賀第三地区	ファミリーパーク 富山県総合運動公園 常願寺川公園	富山市南中田368番地	
	5							上内田地区
								南郷地区
7	西南郷地区				13	ファミリーパーク 富山県総合運動公園 常願寺川公園	富山市南中田368番地	
桜木地区								
6	曾我地区				上市町	丸山総合公園	上市町堤谷11-5	
7	掛川第五地区				南砺市	福光屋内グラウンド	南砺市法林寺字松ノ谷1番地2	
	掛川第四地区							

16



## 避難先2(複合災害時)

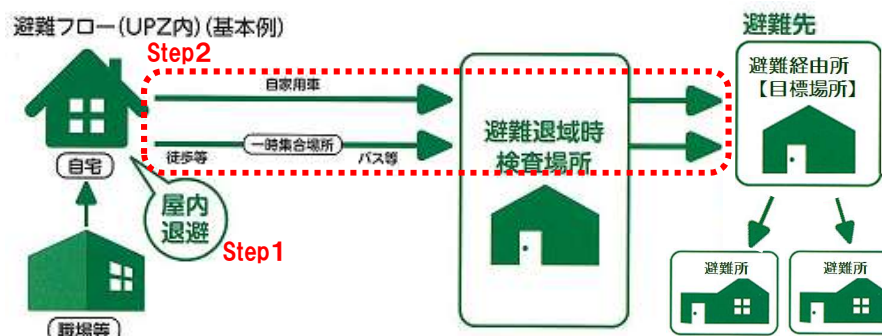
＜大規模地震などと原子力災害が同時に発生した場合＞

避難単位	避難元	避難先自治体	避難経由所	
			名称	住所
7	掛川第一地区	射水市	太閤山グランド	射水市黒河4774-6
	掛川第二地区			
	掛川第三地区			
11	和田岡地区			
15	城北地区			
8	西山口地区	魚津市	新川文化ホール	魚津市宮津110
9	東山口地区	入善町	入善町総合体育館	入善町入膳468
10	日坂地区			
	東山地区			
12	原谷地区	立山町	中央体育館	立山町野沢1
		舟橋村	舟橋会館	舟橋村海老江147
14	西郷地区	滑川市	スポーツ・健康の森公園	滑川市柳原41-1
15	粟本地区	黒部市	国際文化センター コラーレ	黒部市三日市20
	葛ヶ丘地区			
	倉真地区			
16	原田地区	朝日町	朝日町文化体育センター	朝日町越306
17	原泉地区			

17

## 広域避難のイメージ

- Step1 まずは、屋内退避（放射性物質の放出なし）  
 Step2 基準超過で、避難（放射性物質の放出あり）  
 避難手段は、自家用車（世帯等での乗り合わせ）  
 交通手段のない方は、一時集合場所からバス等



18

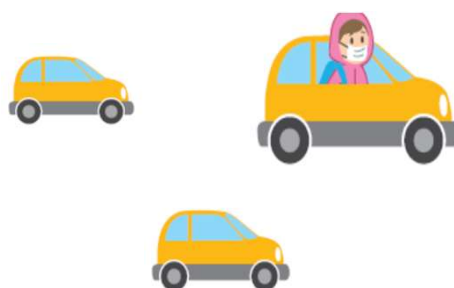
## 避難のための交通手段

原則、「**自家用車**」により避難します。

自家用車を所有していない、避難先までの運転が困難であるなど、**自家用車での避難ができない世帯は**、放射線防護施設や広域避難所などに集合していただき、原子力災害現地対策本部が手配する**バスや福祉車両により避難**をしていただくこととなります。

### — 課題 —

- バスや福祉車両の確保
- 燃料の確保
- 渋滞対策
- 冬季の避難など



19

## 避難退域時検査の実施

避難の際、避難車両や身体に放射性物質が付着していないか、測定を行います。

放射線測定検査の結果、基準値以下であれば、「**検査済証**」が交付されます。

基準値以上の場合は、その場で除染（放射性物質を除去する）を行い「**検査済証**」が交付されます。

**※避難の際は、必ず、検査を行う必要があります。**

**※「検査済証」がないと、避難先で受け入れてくれません。**

避難退域時検査場所が設置される候補箇所は、浜名湖SAなど複数ありますが、全ての検査場所が一斉に開設されるわけではなく、**必要に応じて開設されることとなっています。**

### — 課題 —

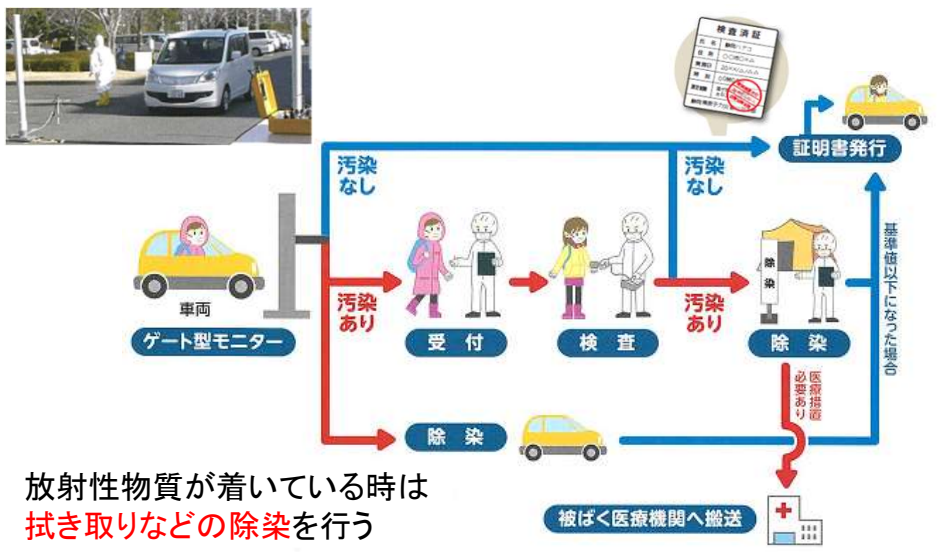
- 避難退域時検査候補施設の拡充



20

## 避難退域時検査のイメージ

放射性物質が車や身体に着いていないか**検査して証明書**を発行



21

## 避難退域時検査場所の位置

避難退域時検査場所は高速道路、国道など主な避難経路に設置されます。



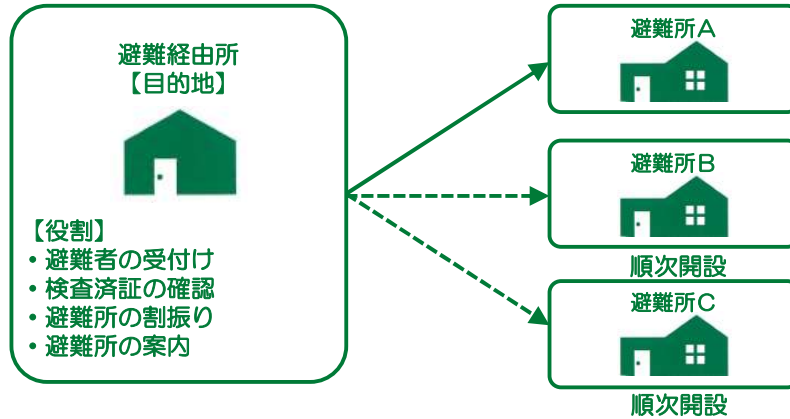
22

## 避難経由所と避難実施のイメージ

避難先市町村ごとに目標となる大きな公共的な施設を「避難経由所」と位置付け、避難の際の目的地としています。

避難経由所を設けることで、土地勘がない掛川市民にとって目的地がわかりやすく、避難先での混乱が少なくなります。

避難経由所では、避難者の受付や検査済証の確認、避難所の案内を行います。



23

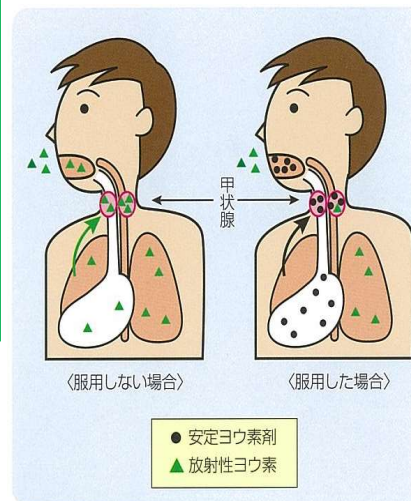
## 安定ヨウ素剤とは

### なぜ飲むの？

原子力災害が発生した際、様々な放射性物質が放出されますが、放射能を有する放射性ヨウ素が放出されることがあります。それを吸い込むと、放射性ヨウ素は、喉のところにある甲状腺という器官に取り込まれ（内部被ばく）、将来、「甲状腺がん」などを発症する可能性があります。

この内部被ばくに対しては、安定ヨウ素剤を予防的に服用することで、放射性ヨウ素の甲状腺への取り込みを防ぐことができます。

※安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素しか対応していません。セシウムなどは、安定ヨウ素剤を服用しても取り込み防止の効果はありません。



(ヨウ化カリウムのゼリー剤)



(ヨウ化カリウム丸剤)

24

## 今後の課題

令和3年1月31日までに愛知県16市町村及び富山県1市町村にて、掛川市民の広域避難に関する協定の締結が完了しました。今後、避難先市町村と現場確認や協議を進め、**避難経路所運営マニュアルの作成**などを進めていきます。



現時点では、「広域避難計画の方針」は、**まだまだ課題も多く**、「実効性」についても不十分であると理解しています。

今後、各地区などでの**ワークショップ**などを通じて、**市民の皆様との意見交換を重ね**、「広域避難計画の方針」の実効性を高めていきます。

25

ご清聴ありがとうございました。

26